

## 政活費問題の調査終結

市川市議会 報告書を一般公開へ  
百条委

市川市議会の政務活動費を巡る問題で、大量購入した切手の用途などを調べるための地方自治法に基づく

議会の本会議で報告し、可決する見通し。報告書は議決後に議会のホームページなどで一般公開する。

報告書は、調査の焦点となった「政務活動費で大量購入した切手が本当に使用されたのか」や「返信用はつきに切手を貼ったとする

アンケートは本当に実施されたのか」という点について、調査対象となった小泉文人議員（創生市川第1）の証人喚問などを踏まえ、「委員にさらなる疑念を抱かせることになった」としつつも、「アンケートを実施していない」と断言する

ことまでは困難」と結論づけた。調査は昨年6月以降、小泉氏と鈴木啓一前議員を対象に実施。小泉氏のほか、購入した切手の用途に疑義があるとして、松永鉄兵議員（創生市川第3）と青山博一議員（政和会）を証人喚問した。鈴木氏は再三の出頭要請にもかかわらず、体調不良などを理由に一度も証人喚問を受けなかった。百条委は不出頭の理由が正当な理由にあたりと判断し、罰則や告発の対象としないこととした。